



熊本／大分 大地震で被災された皆様



心よりお見舞い申し上げます

● この号は五月の主な行事のみ 紹介いたします。 ※ 諸説あり ◆ 語呂あわせの記念日

五月 阜月(さつき) 初夏(はつなつ)・夏始め(なつはじめ)・孟夏(もうか)

夏を三つに分けた場合 最初-首夏(しゅか)・二つ目-仲夏(ちゅうか)・三つ目-晩夏(ばんか)

俳句の季語 若葉・青葉

山口 素堂の句 …… 目には青葉 山ほととぎす 初鯉 は大夏有名な句で皆様も良くご存じと思います。

1日 メーデー 国際的労働者祭

発端は1886年 アメリカの労働者が8時間勤務制を要求して行ったのが起源

日本では1920年(大正9年)第1回東京上野で行われたのが最初

八十八夜 立春から数えて88日目 茶摘みの最盛期 唱歌・茶摘みに夏も近づく八十八夜と歌われている

3日 憲法記念日 昭和22年5月3日 日本国憲法が施行された事を記念する日

◆ゴミの日 ちなみに5月30日はゴミゼロの日

4日 みどりの日 自然に親しむと共に その恩恵に感謝し 豊かな心を育む

以前4月29日がみどりの日だったが2007年に5月4日に移行された。(4月号参照)

博多ドンタク港祭り 3日・4日 稚児行列、仮装行列、各地区の揃いのゆかたを着た踊り子がシャモジを打ちならしながら市内を練り歩き 昔は花電車、今は電飾をキラキラさせた車でパレードをする。5月の人出の多さは 全国1~2を競っている。

ドンタクとは オランダ語 Zondag 日曜日・休息日 半ドン=半分休みの日

5日 こどもの日 子供の人格を重んじ その幸福をはかる日

端午の節句(たんごのせっく) 古来は男児の生育を祝う風習 馬 別ページで紹介

おもちゃの日 多分 こどもの日に掛けおもちゃ業界が作った記念日か?

立夏 二十四節気の一つ 夏の季節が始まる

沖端水天宮祭 福岡県柳川市 掘割に川舟の舞台を浮かべ笛・太鼓・三味線などで囃す

諏訪大社御柱祭 長野県 申年と寅年の春行われる。巨大なもみの木を引きおろす勇壮な祭り

8日 母の日 毎年5月の第2日曜日 アメリカ発祥 母に感謝する日

“たらちね”〔垂乳根〕 以前は父母に掛かる言葉だったが今は“母の枕詞”と理解する

母が健在の人は赤いカーネーション/亡くなった方は白いカーネーションを胸に

飾ったり 母親に贈ったりする。現在は母親が喜びそうな品物をおくる事が多い。

21日/22日 川渡り神幸祭 馬 別ページで紹介

27日 百人一首の日

藤原定家が小倉山の山荘で撰じたものが著名である。

今公開中の映画「ちはやふる」は百人一首の17番目

在原業平朝臣の和歌 “ちはやふる”は“神”の枕詞

★ ちはやふる 神代も聞かず竜田川

からくれないに 水くるとは

訳 不思議な事が多かった神代の昔でも聞いたことがないほど紅葉がこの竜田川を真紅に染めその下を水がくぐり流れている



5月は 葉桜の緑、ふじの花、つつじ、あやめ、しょうぶ、しゃくなげ、さつき、ほとんと花々が私たちの目を楽しませてくれます。タケノコ、ウラボ、ゼンマイ、海の幸では鯉が食欲をそそる季節となりました。

前ページで紹介したとおり 行事も多く心浮き立ちますね。しかし 一方で五月病なるものも出てくる場合があります。

4月に新しい環境に飛びこみ一生懸命頑張りが過ぎて、5月頃しばしば現れる精神的に不安定な状態に陥ることを言います。様々な不慣れな事にストレスを感じ 気持ちが落ち込むひどくなると「うつ病」等の病気になることもあります。天気の良い日には外へでて適度に太陽を浴び、花をみたり 軽く運動をしたり自分に合った気分転換をし 肩の力を抜くようにぜひ心掛けて下さいね。

端午の節句 五月五日 こどもの日



千年程前の奈良時代には 五月五日に宮中で「菖蒲の節会」と言い 菖蒲を用いて健康を祈る儀式がありました。

しょうぶー里芋科 根茎を乾して胃腸薬として服用した。強い芳香が有り 邪気を払うとして軒に挿したり風呂にいれる (しょうぶ湯)

しょうぶは尚武(武道・武勇)に通じるため男の子の出世と成長を祝う日になりました。

始めは、幟や吹流しを戸外へ飾っていましたが 江戸時代の中期頃から小型にして室内に飾るようになり 今の形の節句飾りになりました。

飾り方は地方や風習によって人形や道具・幟の模様等色々ありますが、ひな人形と同様平飾りのほか二段や三段の段式飾りもあります。

以前は三月三日は 女の子の節句・五月五日は男の子の節句と分けて祝っていましたが 昭和23年 国民の祝日に関する法律で「こどもの人格をおもんじ こどもの幸福をはかるとともに、母に感謝する」と言う趣旨で制定されました。

川渡り神幸祭 福岡県田川市

福岡県指定無形民俗文化財第1号に指定された

祭りの歴史は永祿年間(1558~1570)に疫病が流行した際 悪疫平癒を

祈願し御願成就の御礼として山笠を建立、奉仕したことに始まる。(伝)

風治八幡宮・白鳥神社それぞれの神輿を御旅所へ安置するため 彦山川を

水につかりながらかついで渡る。その後に五色のばれんで飾られた

幟山笠が祭り囃しに はやされながら勇壮に渡って行く。

もちろん露払いとして獅子舞・子供神輿・踊り山笠なども人々の目を引く。

沿道には沢山の屋台がならび それらを見て回るだけでも楽しい。

又 かつて田川は筑豊炭田として沢山の黒ダイヤと呼ばれる石炭を採掘していた。

“月が出た出た”の炭坑節発祥の地でもあり自ら炭鉱労働者として働いた経験を元に

その坑内の様子を描いた「山本 作兵衛」氏の記録画が平成23年5月ユネスコ世界記憶遺産に登録され

田川市石炭・歴史博物館が627点所蔵し数点づつ展示している。



五月誕生日の方

おめでとうございます



H様
i様
U様
M様

